

府中市議会議員 増山あすか

文教委員会 副委員長 / 市庁舎建設特別委員会 委員

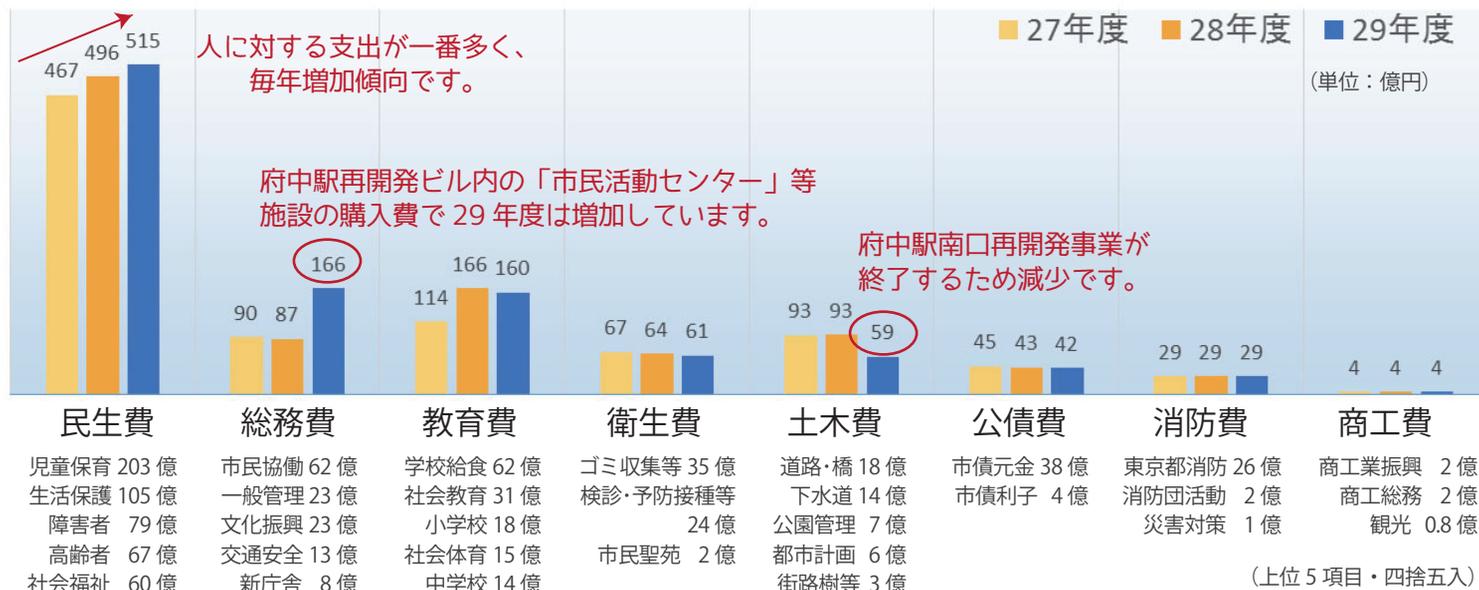
連絡先：増山あすか（住所）府中市白糸台 5-24-1-702（TEL・FAX）042-358-6062（メール）info@asuka-masuyama.com
発行所：府中市議会市政会（住所）府中市宮町 2-24（TEL）042-335-4505（FAX）042-364-5415



自民党

平成29年度一般会計予算 1,046億円 賛成多数で可決！

●みなさんの税金、何に多く使われているのでしょうか？（上位8項目）



待機児童解消への取組み

2016年の市議会にて要望した事項が予算案に反映されました！

1 認可保育所の増設

2017年4月の新設園（合計170定員増）

★認可保育所2園

よつば保育園（緑町）、第2キッズランド府中保育園（寿町）

★地域型保育1施設

ねぎし保育園（武蔵台）

2018年4月は更に4施設開設で230名定員増を目指します！

2 認証保育所 保護者への補助金増額

「認証保育所」を利用している方への市の補助は、月額10,000円 → 月額20,000～30,000円（所得に応じて）に拡大されます。

所得や預ける時間の長さによっては、「認可保育所」よりも「認証保育所」の方が月額負担が安くなる場合もあり選ぶ場合の注意が必要です。

3 私立幼稚園での一時預かり・定期利用拡充

それぞれ独自の教育方針を持つ「私立幼稚園」

市立幼稚園と違い、バス通園があったり、朝7:00台から夜18:00頃まで延長保育を行っている幼稚園もあります。

働くママパパにとって、保育園だけでなく「私立幼稚園」も選択肢の一つとなるよう、在園児の一時預かりや0～2歳児の定期利用の制度設計を行います。

4 保育コンシェルジュの配置

新しく保育士の資格をもつ「保育コンシェルジュ」が2名、保育支援課に配置されます。各家庭によって、働き方や収入、家族構成はさまざま。そのご家庭によって、「認可保育所」「認証保育所」「幼稚園」等、何を選択することが最適か、相談しやすくなります。

5 保育士不足解消のために（処遇改善）

★月額82,000円までの宿舍借上支援（つまり家賃補助）を新規に盛り込みました。新規予算額1億418万円。

★また、2015年度に創設した「保育士等キャリアアップ補助金」保育士等のキャリアパスの仕組みを導入し、処遇改善に取り組む保育事業者を支援していますが、2017年度予算では更に729万円増額し、8,867万円としました。

小中学校の教科備品の増額

■未来を担う子どもたちが使用する学校備品について、適切なメンテナンスが行えるよう予算の増額を要望しておりましたが、★H29年度は下記の通り前年度比増額となりました。各校長からの要望に応じて、それぞれ必要な備品を購入することになります。

小学校 520万 → 1,162万
中学校 236万 → 698万

第10小学校の改修

■第10小学校は、平成24年度に校舎ができた新しい施設。しかし、雨が降ると土砂がプールの更衣室に流れ込むため清掃に苦労している、と保護者や教職員から聞いており改善を要望していました。

★H29年度予算で改修することになりました。

ハザードマップの全戸配布

■府中市で掲載している「ハザードマップ」の想定雨量は457mmですが、昨年9月関東・東北豪雨により鬼怒川が決壊し約40km²が浸水した時の雨量は551mmであった為、早期の更新と周知を要望しておりました。

★H29年度予算で更新し、全戸配布することとなりました。

定例会における一般質問と予算審議

① 高齢ドライバーの免許返納支援

免許を返納した場合の移動手段として「ちゅうバス」の本数を増発して充実させる他、現在の駐輪場定期利用800円分の補助ではなく、ちゅうバスの利用券やタクシー割引券等、活用度の高い補助を導入することで、高齢者の事故を防ぐ為、免許返納を促すことを要望しました。



4月17日から、皆様の要望を受けて、一部路線の変更が実現します。

② 多磨駅の橋上化改良について

西武多摩川線、多磨駅が橋上化されます！今は西側にしか改札が無い為、東側からは踏み切りを渡るかガード下をくぐるしかありませんでしたが、今後は東西から改札に行くことができます。また、多磨駅西側に1,800m²の交通広場を設け、あんず通りへ抜けられる幅員16mの道路も併せて整備進行中です。



多磨駅西側。狭いので歩行者にとって危険な状況です。

平成29年度予算審議における質疑では

本庁舎1階の総合窓口の混雑防止

いつも窓口が混雑し、多くの市民がソファに座りきれないほど待っているのが気になっていたため、一人当たりの処理件数・一件あたりの処理時間を質問したところ、計測はしていないが、**繁忙期は1時間以上**待たせているとのことだった。市民サービス向上のためには、処理時間等を計測し、業務手順を見直して効率化を図るほか、適正な人員配置をするよう要望しました。また、窓口の数が足りないのであれば、ロビーを活用するなど新庁舎を待たずに出来る範囲での対策を求めました。



学校給食費の適切な徴収

保護者の皆さんからお預かりする「給食費」、実は**食材の購入費のみ**に充当されていることをご存知ですか？ H29年は約9億円の予算。これで食材を買いますので、未納者があると食材の量が減ることになります。現在の未納者数を確認したところ、271名とのことでした。（経済的な理由の方、約2,100人は全額援助なので除く）
※施設管理費や人件費、光熱費は税金で負担しています。
(H29年は約62億円)

部活の外部指導員

①教員の多忙化 ②定期異動に伴う指導の連続性の欠如、といった理由から導入された「外部指導員」府中市では110名の指導員がいるとの答弁ですが、各校長の裁量で雇用しているため、市教育委員会では実態を把握しきれないことがわかりました。市教育委員会でも**きちんと実態を把握し**、導入によりどれだけ教員の負担が軽減されているのか、生徒や保護者からの評価はどうか、また、体罰やセクハラ等のコンプライアンス遵守の徹底を要望しました。

グリーンプラザの跡地活用

来年3月末で閉館となる府中駅北口の「グリーンプラザ」土地は市所有のままとし、マンションではなく、府中駅北口の『**賑わいを創出する**』新たな施設になるよう、市場調査を行いながら、事業を推進していきます。